

# がんと共に働く あなたを応援します！

ひとりで決めないで相談しよう「病気のこと・仕事のこと」

もし、がんと診断されて、  
これからのお仕事について悩んだら…



## ○これからのお仕事について考えるためのポイント

### POINT 1 主治医にあなたのお仕事の内容を伝えてアドバイスを受けましょう

主治医に「週に何回、通院が必要ですか?」「抗がん剤治療後の体調はどうなりますか?」「車の運転はできますか?」「重い物を持ってもいいですか?」など、具体的にたずねてみましょう。たずねることによって、どのような働き方が可能か具体的にになっていきます。

### POINT 2 職場に相談してみましよう

これからのお仕事について、主治医からのアドバイスを参考に職場の上司や担当者に相談しましょう。相談することによって、病状や治療に合わせた社内制度の活用や仕事内容・時間等の配慮につながっていきます。

## ○岐阜県内で就労の相談ができる場所

がん診療連携拠点病院ではがん相談支援センターを設けています。受診をしていない方でも、利用することができます。また、他の医療機関でも相談窓口を設けているところがあります。まずは、あなたのかかりつけの医療機関でお尋ねください。

### 【岐阜県にあるがん診療連携拠点病院】

岐阜大学医学部附属病院 岐阜県総合医療センター  
岐阜市民病院 大垣市民病院 木沢記念病院  
岐阜県立多治見病院 高山赤十字病院

がん相談支援センターについては「ぎふがんねっと」で問い合わせ先を確認することができます URL : <http://gifugan.net/>

独立行政法人労働者健康安全機構 岐阜産業保健総合支援センター (Tel.058-263-2311) では、事業者や人事労務担当者、産業保健スタッフ・患者(労働者)からの両立支援に関する相談に対応しています。

ハローワーク岐阜(岐阜公共職業安定所 Tel.058-247-2712)では、専門の相談員を配置して就職相談、両立支援に関する相談に対応しています。

参考資料:「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」(厚生労働省) <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000113365.html>  
※本ガイドラインは、主に事業場において両立支援に関わる事業者、人事労務担当者及び産業医や保健師、看護師等の産業保健スタッフを対象としていますが、労働者本人にも活用可能なものです。

こころを許せる誰かに、あなたの気持ちを話しましょう  
よく耳にします

「話をするだけで気持ちが落ち着きました」  
一人で悩まないで人に思いを伝えて相談しましょう

